

様 式 F-2-1

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）支払請求書（平成31年度）

平成 年 月 日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

		機関番号	
所属研究機関名称			
研究 代表者	部局		
	職		
	氏名	印	

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）のうち平成31年度分について、下記により概算払で支出して下さるようお願いいたします。また、受領方を下記委任先に委任いたします。

記

1. 研究種目名 国際共同研究加速基金（帰国発展研究） 2. 課題番号

5. 補助事業期間 平成 年度～平成 年度

4. 請求額 (円)

	直接経費	間接経費	合計
平成31年度所要見込額 (A+B)		/	/
平成30年度未使用見込額 (A)		/	/
平成31年度請求額 (B = a + b)			
うち前期分 (4月～9月) 請求額 (a)			
うち後期分 (10月～3月) 請求額 (b)			

5. 委任先 所属研究機関名：
 研究機関代表者：
 (職・氏名)

6. 補助事業者（平成31年度）

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	当該年度の役割分担等	当該年度の直接経費	
				所要額(円)	請求額(円)
研究 代表 者					
	合計 (小計)	名			

6. 補助事業者（平成31年度）（つづき）

区分	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	当該年度の役割分担等	当該年度の直接経費	
				所要額（円）	請求額（円）
	合計（小計）	名			

様 式 F-2-1 別紙 (変更後の交付 (予定) 額および研究実施計画)

変更後の交付(予定)額

(円)

(直接経費の額を記載)	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
交付申請書等に記載の額						
変更後の交付(予定)額						
(直接経費の額を記載)	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	合 計
交付申請書等に記載の額						
変更後の交付(予定)額						

前倒し支払請求の必要性、前倒しを求める背景

後年度の交付予定額を減額しても研究目的を達成できる理由

本年度以降の研究実施計画

新たに購入する予定の主要な物品の内訳（1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のもの）

品名	仕様（製造会社名・型）	数量	単価（円）	金額（円）	納入予定時期
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月
					平成 年 月